

京都言語障害研究会第158例会及び2019年度総会のご案内

新緑の季節の今日この頃、貴職におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は本研究会に格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

下記の通り例会及び総会を開催いたしますこととなりました。

今回は、吃音のある子どもの理解と支援をテーマに例会を開催します。

近年、吃音を主訴とする通級指導教室や医療・療育機関への相談が増えています。また、『話す』ことを重視する教育課程や試験制度の中で悩む中高生も増加しています。子どもの頃から、「吃音のある大人」になることを見越した支援をすることが重要です。臨床に携わる者として、吃音に対する正しい理解や支援、合理的配慮のあり方について学ぶ機会として本例会を企画しました。

講師には、長年、研究と臨床の両面で活躍しておられる小林宏明先生（金沢大学）をお招きします。現在、日本吃音・流暢性障害学会事務局長として吃音研究をリードする立場におられる他、先生が運用されている『吃音ポータルサイト』は長年の研究と臨床経験に裏付けられた確かな情報が満載されており、臨床家のみならず、当事者、保護者、学級担任にも役立つ確かな情報源として定評があります。

今回の例会は、臨床家には日頃の臨床を振り返り今後の指針を考えるよい機会になり、幼・保、学校で吃音のある子どもに関わっておられる方々にとっては接し方を学ぶ有意義な会になることと思います。

みなさまには何かとお忙しい時期ではありますが、万障お繰り合わせの上ご出席いただきますようお願いいたします。

学校長・所属長におかれましては、教員・職員の参加についてご高配いただきますようお願い申し上げます。

言

1. 日時 2019年6月22日（土）10:30～16:30（11:30～12:00総会）
2. 会場 京都光華女子大学 1号館 特4教室（4階）
京都市右京区西京極葛野町38
3. 参加費 会員 1,000円 非会員 3,000円 学生（大学・ST養成校）500円 成人当事者 1,000円
4. 日程 10:30 会員対象事例検討会（約1時間、参加費不要）
11:30 2019年度総会開会
13:00 講演会受付
13:30

吃音に限らず参加者の皆様と日頃の指導の悩み等も交流したいと思います。事例の有無にかかわらず多くの方の参加をお待ちします

【講演】『成人期までを見通した吃音支援の要点と方法』

【講師】 小林 宏明 先生（金沢大学人間社会研究域学校教育系）

【講演要旨】

吃音の基本的理解と幼児・小学生の環境調整や直接的支援について話す。また今回は、中高生を対象とした支援のことや、学級担任の先生への情報提供についてまで、幅広く話す予定である。

【略歴】

筑波大学卒業、同大学院博士課程（心身障害学専攻）修了
現在、金沢大学及び同大学院（教授）の他、大阪大学大学院 大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・福井大学 連合小児発達学研究科で教鞭を執る。

【著書】

『心理・医療・教育の観点から学ぶ吃音臨床入門講座』第3章（学苑社）
『基礎からわかる言語障害教育』第6章（ミネルヴァ書房）
『特別支援教育における吃音・流暢性障害のある子どもの理解と支援』編著（学苑社）
『標準言語聴覚障害学 発声発語障害学』第3章2（医学書院）等

16:30 閉会

5. その他

※近隣に多数飲食店があります。

※この会についてのお問い合わせ先（問い合わせは極力E-mailでお願いします）

【研究会事務局】

〒629-2311 京都府与謝郡与謝野町幾地1013番地
与謝野町立市場小学校（担当 松本）
E-mail kyoto_genshoken@yahoo.co.jp

（↑アガールハイフンを入れてください）

※今年度、複数回参加予定の方は、入会されることをおすすめします。当日入会可能です。（年会費2,000円）

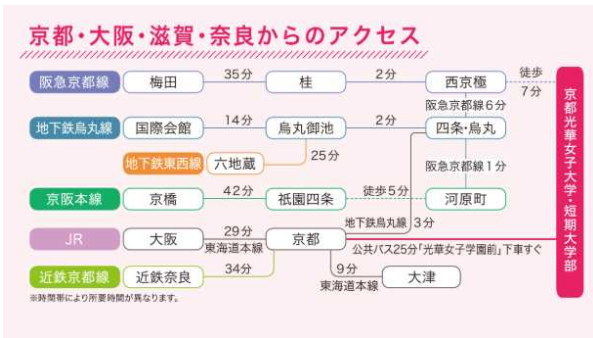
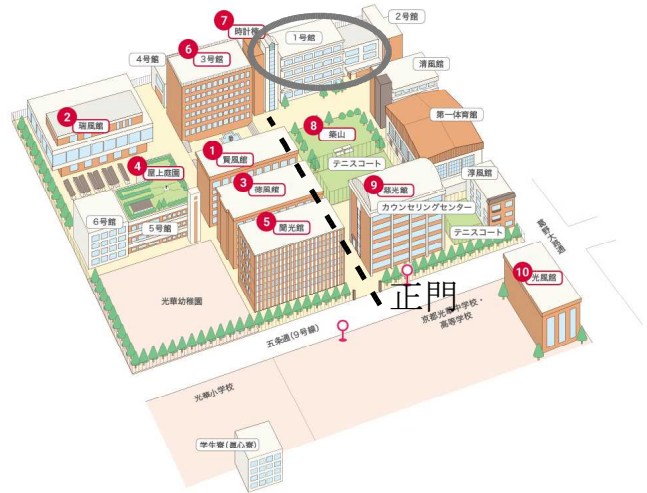
・・・裏面に会場案内図と今年度の予定・・・

会場案内図

阪急西京極からの経路



大学構内経路



京都言語障害研究会2019年度の予定

①構音指導講座 5月18日, 6月1日, 8月24日, 9月7日・・・詳しくは別紙案内を参照

②158例会 2019年6月22日(土)・・・詳しくは表面参照

③159例会 2019年10月19日(土)・・・言語発達 講師:長崎勤先生(実践女子大学)

④160例会 2020年2月を予定・・・発達検査とその解釈

※後援事業 2019年9月21日(土)午後 吉田友子先生(よこはま発達クリニック)講演会(NPO法人HAHATO・CO主催)